

広瀬神社の森

(広瀬)

倉吉市保存林指定 87号 平成3年(1991)3月指定

神社の森には、樹高30メートル^{むなだか}胸高直径1メートルの巨木スギ、20メートル×1.5メートルを越すカシ、ウラジロガシ、スギ、ヒノキ、アスナロなどが繁茂する優れた樹林である。面積は4,319坪（約1.4万㎡）である。



この保存林は元国有林であったが、昭和28年（1953）市制発足記念として国から払い下げを受けた40町歩の中に入っている。更に、伐期の暁には上小鴨地域の振興のための公共施設投資に供与される事を請願し、昭和51年（1977）9月29日市議会で採択されている。

その間、地元議員の努力は言うまでもないが、特に前上小鴨文化協議会長の故山本寿雄は「千年杉の森」構想を提唱し、広瀬神社とともに山林の保護・育成を住民に強く訴え続けた。